

調査 2. 精度管理指標数値の調査

「調査内容」

検診機関に対して、精度管理指標（要精検率・精検受診率・がん発見率・陽性反応適中度）を調査しました。

「調査の方法」

宮崎県生活習慣病検診管理指導協議会大腸がん部会が対象検診機関に対し調査し、以下に沿って、各指標値を算出し、宮崎県生活習慣病検診管理指導協議会大腸がん部会が評価をしました。

「評価基準」

評価基準は前述した厚労省報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」の許容値・目標値としました。精度管理指標のうち、最も重要な指標と位置付けられている精検受診率が 70%未満の検診機関には改善をお願いすることとしました。

指標	算出方法	許容値	目標値	対象年齢
要精検率	要精検者数 / 受診者数 × 100 (%)	7.0%以下	—	50-74歳
精検受診率	精検受診者数 / 要精検者数 × 100 (%) 精検受診者数 = 要精検者数 - 精検未把握者数 - 精検未受診者数	70%以上	90%以上	
がん発見率	がんであった者の数 / 検診受診者数 × 100 (%)	0.13%以上	—	
陽性反応適中度	がんであった者の数 / 要精検者数 × 100 (%)	1.9%以上	—	

「結果」

大腸がん検診

● 集団検診

精検受診率 70%未満の検診機関： 宮崎善仁会病院総合健診センター、都農町国民健康保険病院

「精検受診率許容値未達成の理由とその改善に向けた取り組みについて」

精検受診率 70%以下の検診機関には改善を促すための通知をし、その理由と改善方法を報告していただきました。

「今後の対応」

- ・ 精度管理指標（要精検率・精検受診率・がん発見率・陽性反応適中度）を調査していますが、「受診者数」「精検未把握率」を追加調査する予定です。（都道府県用の事業評価のチェックリストに対応するため）

2.結果・評価

1) 精度管理指標数値の調査（検診機関）

（1）結果（集団）

令和元年度 大腸がん【便潜血検査】検診 精度管理指標数値の調査

	40-74歳									
検診機関名	受診者数	要精密検査者数	要精密検査率	精密検査受診者数	精密検査受診率	精密検査結果 (がんのみ)		がん発見率	早期がんの割合	陽性反応適中度
						大腸がんであつた者 (転移性を含まない)	大腸がんのうち早期がん			
許容値	A	B	B/A (%)	C	C/B (%)			D/A (%)	E/D (%)	D/B (%)
			7.0% 以下		70.0% 以上			0.13% 以上		1.90% 以上
健康づくり協会	12,972	808	6.2	647	80.1	27	18	0.21	66.7	3.34
日本健康倶楽部 宮崎支部	3,142	168	5.3	119	70.8	3	2	0.10	66.7	1.79
(公財) 福岡労働 衛生研究所	10,522	622	5.9	489	78.6	20	11	0.19	55.0	3.22
大腸肛門病センター 高野病院	21,627	1,479	6.8	1,181	79.9	38	26	0.18	68.4	2.57
鶴田病院	28	7	25.0	6	85.7	0	0	0.00	－	0.00
総合健診センター 「コスモ」	2,125	105	4.9	81	77.1	2	2	0.09	100.0	1.90
宮崎善仁会病院 総合健診センター	307	11	3.6	3	27.3	0	0	0.00	－	0.00
都農町 国民健康保険病院	441	36	8.2	25	69.4	0	0	0.00	－	0.00
計	51,164	3,236	6.3	2,551	78.8	90	59	0.18	65.6	2.78

(2) 評価（集団）

<許容値：精検受診率70%未満の検診機関>

- ・宮崎善仁会病院総合健診センター（精検受診率：27.3%）
- ・都農町国民健康保険病院（精検受診率：69.4%）

検診機関	精検受診率が70%未満であった理由	今後の改善方法
宮崎善仁会病院 総合健診センター	受診者に精検の必要性および重要性を丁寧にお伝えしているが、コロナ禍により業務量が増大し、その後のアプローチに時間を割けない心苦しい状況が続いているため。	受診後にも、定期的なアプローチにより、精検ご受診状況の確認や勧奨ができるよう、体制構築を再検討していく。
都農町 国民健康保険病院	人間ドックの結果のみ病院から患者に精査案内している	再度案内文書に専門医受診を進める